

思い出胸に学舎に別れ

嘉瀬小
喜良市小

平成27年3月で閉校する嘉瀬小学校（三上真広校長）と喜良市小学校（佐藤勢津子校長）で、それぞれ閉校式が行われました。

2校は、4月から金木小学校に統合されます。

明治10年に創立された嘉瀬小学校は、給食優良校として文部大臣表彰受賞、全国少年親善相撲大会優勝などの実績を収め、これまで7350人の卒業生を送り出してきました。

閉校式終了後には地元保存会による伝統芸能「嘉瀬の奴踊り」が



11/15 嘉瀬小閉校式



11/29 喜良市小閉校式

披露され、その後行われた記念式典では、出席者全員で校歌を斉唱しました。

明治11年に簡易小学校として創立された喜良市小学校は、ボランティア功労者厚生大臣表彰受賞、あすなるスキー大会優勝などの実績を収め、これまで5230人の卒業生を送り出してきました。

閉校式終了後に行われた記念式典では、児童らが伝統芸能「金木さなぶり荒馬」と津軽三味線を披露し、最後は出席者全員で校歌を

斉唱しました。

市民参加のまちづくりへ

市長へ市民討議会報告書を提出

11月26日、五所川原青年会議所の皆さんが市長を訪問し、今年度の五所川原市民討議会の報告書を手渡ししました。

市民討議会は、市民参加のまちづくりを促進するために青年会議所と市の協働により開催しているもので、3年目となる今年は、7

月26日、市民学習情報センターで21名の市民の参加を得て行われました。

報告書は「五所川原の未来に向けて〜人口減少時代を乗り切るためのまちづくりを考えよう〜」をテーマに、幅広い世代の市民が急速に進行する人口減少問題について意見を出し合い、人口減少時代におけるまちづくりの方向性や取組を取りまとめたものとなっています。まとめられた討議結果については、今後の市政運営に対する市民意見として、策定中の次期五所川原市総合計画に反映させ、市政への市民参画を推進することとしています。

平川新介青年会議所理事長からは、討議結果の報告とともに、昨年の討議結果である「ごしよりん

健康体操」の制作状況についても報告されました。

報告書を受け取った市長は「今後も市民主体による積極的な活動に期待しています。青年会議所の皆さんには引き続き地域の活性化に向け、協力をお願いします。」と話しました。

報告書は、市HP、図書館、市役所・各総合支所の行政資料スペースでの閲覧ができます。

問 企画課 2154



▶市長へ報告書を手渡す青年会議所の皆さん

善意の花かご

〜どこもありがたうございました〜

▽金木工会女性部 焼き鳥（50入）6箱

▽青森県日蓮宗社会教化事業協会（小野泰幹会長）5名 法要、映画、お供物50個（以上2件くるみ園へ）

▽青森銀行従業員組合（山下薫執行委員長） 図書（市内小学校へ）



目録を寄贈する山下執行委員長（中央）

▽青森県遊技業協同組合西北五支部（林成鎬支部長） 車椅子1台



車椅子を寄贈する林支部長（左から2番目）